

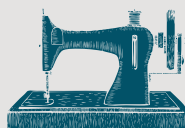
アフガニスタン女性支援プロジェクト・エジャード

EJAAD

2022 活動報告



THREADS
of
HOPE



協力：NPO法人 国際交流の会とよなか（TIFA）
アフガニスタン女性支援プログラム
関西学院千里大阪インターナショナルスクール
Ejaad Japan Club

Thank you for your continual support



EJAADセンターで制作活動をする女性たち

SUMMARY

2022年は、アフガニスタンにおける女性の基本的権利をめぐる悲劇的な状況にもかかわらず、多忙な1年となりました。経済が未曾有の崩壊に直面する中、EJAADはカブールや郊外の村々で、女性とその家族を支援することができました。彼女たちが直面する苦難は筆舌に尽くしがたいものですが、私たちは多くの女性とその家族の生活に変化をもたらすために尽力しています。

カブールでの拠点施設の建設、女性たちの刺繍製作の支援、そして冬季には人道支援（食料配布、医療サポート）も実施しました。これらの取り組みにより、1000人以上の恵まれない女性やその家族、子どもたちを支えることができました。

拠点施設 EJAADセンターの内部



ロガール地域で診察するロシャン医師



Embroidery Initiative

刺繍プロジェクト

2017年3月より現在まで

受益者数：女性（刺繍製作者）

38人とその家族

年間予算：10,000ドル



Our First show in the USA



EJAAD 刺繍プロジェクトは、2017年から開始された継続的な活動です。現在38人の女性が働いています。今年は、海外の団体や機関と提携して製品を販売し、拠点施設開設のための資金も調達したため、最も忙しい年となりました。

私たちは刺繍製品を国際的に販売する方法を模索し続けています。運営メンバーは全員ボランティアで、ビジネス、教育、医療、学生、事務職など、さまざまな仕事に携わっています。

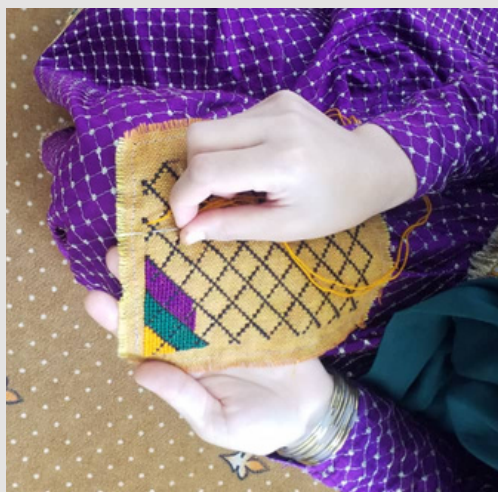
経済が崩壊したアフガニスタンでは多くの男性が失職したため、女性に経済的な手段を提供することは非常に重要となっています。

EJAADの刺繍バッグや美しいハンドメイドの商品は、日本、カナダ、アメリカ、中国、サウジアラビア、ニュージーランドで販売されました。ニュージーランドの Cultural Conversations、日本・箕面の about her.、神戸の Copine、TIFA（国際交流の会とよなか）とパートナーシップを結びました。さらに、私たちの製品は各国での展示会や学校、教会で販売されています。



2021年8月以降、アフガニスタンからの物流がストップし、このプロジェクトも困難な状況に陥りましたが、2022年5月から滞っていた荷物が日本に届きはじめ、12月までに1000点以上の商品が日本に郵送されました。ニュージーランドには100点以上、インドは50点以上、サウジアラビアは75点以上、カナダは65点以上、そして初めてのアメリカでの展示会では35点から500ドル以上の売上がありました。

2022年の売上の合計は18,360ドルに達し、その100%がカブールに直接送られ、女性たちのために使われています。



アフガニスタンの伝統的な美しい刺繍作品を女性達が一針一針でいねいに作っています。



EJAAD FOOD AID 食料支援



配布された食料セット（2022年1月）
小麦粉50kg、米24kg、食用油5L、
砂糖7kg、茶葉1kg、豆7kg 計86ドル

食料配布

実施期間：2022年1月～3月

支出額：6,900ドル

受益者数：728人

アフガニスタンのカブール、パクティア、シヨボルガン、ジャウジャン、ロガール各州の家族に必要な食料を購入するため、海外からの支援者によって寄付金が集められました。

支援の対象は、両親を亡くした子どもたち、障害者、高齢者、薬物中毒の家族、そして未亡人や家長をしている女性たちにも届けられるようにしました。これらの家庭は特に困窮しており、苦しみは計り知れないものでした。



50kg flour+24 kg rice+5 liters cooking oil+ 7kg
sugar+ 1kg green tea+ 7kg beans=\$86

この食料支援は地方の農村部でより効果が見られました



1年で最も寒い時期に3回配布された食料に6900ドルが費やされました。配給された食料は、小麦粉、食用油、お茶、米、砂糖、豆などです。合計91世帯、1世帯あたり平均8人がEJAADの食料配給を受けました。

EJAAD HEALTH PROJECT

医療サポート



疾患としては、赤痢、下痢、栄養失調、貧血、骨盤内炎症性疾患、皮膚病などが多くみられ、特に子供たちの間で多かったのは上気道炎でした。

農村部での基本的なニーズのひとつは、きれいな水です。ロシャン博士は、井戸を建設して農村部の人々の健康全般を改善することを提案しました。

食料配布と医療支援活動を通じて、EJAADのサポーターは1000人以上の人々を支援したことになります

この医療サポート活動は、カブールの小児科医ロシャン医師とサポートスタッフにより、アフガニスタンのロガル州の以下の村で実施されました。

Pule Kandhary、Sorkhab、Kutubkhel、Qale Shahe

5週間の活動期間中、週1回、計500人以上の乳幼児や母親たちに無料健診が行われ、必要に応じて薬も配布されました。

無料健康診断

2022年2月～3月

5回実施

支出額：1,842ドル

受益者数：500人



つめかける乳幼児を診察するロシャン医師

Thank you
LITTLE
SUN



携帯ソーラーライトを持つEJAADの女性たち



ソーラーライトの配布

2022年7月

EJAADはドイツのLittle Sun (リトル・サン) と協力し、女性や子どもたちにソーラーライトを配布しています。アフガニスタンでは電力不足が大きな問題となっており、カブールなどの主要都市を含む全土で停電が続いています。

Little Sunは、72個の小型ソーラーライト（1つ約35ドル）をEJAADに寄付してくれました。72個のソーラーライトのうち、36個はアフガニスタンに出荷され、残りのライトは2023年に出荷される予定です。アフガニスタンでは、多くの人々や子どもたちが電気のない環境で苦勞しています。

WE'RE
LITTLE
SUN

An organization established by artist Olafur Eliasson and engineer Frederik Ottesen to spread clean, affordable solar energy across the globe. Little Sun is a work of art that works in life.

We deliver solar lamps to students in Sub-Saharan Africa so they can study when there is no electricity at night. We distribute solar phone chargers to frontline health workers so they can treat patients in remote communities. We bring solar energy to farmers and small businesses across Africa to create jobs, boost livelihoods and generate new opportunities. We work with artists and cultural leaders to fuse sun and heart, crafting new narratives that guide humanity to a better future. We partner with companies, governments, communities, non-profits, and people everywhere to bring the magic of the sun to everyone.

JOIN
US

Learn more about our partners and supporters at littlesun.org



We are all #ConnectedByTheSun

www.littlesun.org littlesun.org

If you want to support our work with a donation, please visit: littlesun.org/donate



関西学院 千里大阪 インターナショナル スクール EJAAD JAPAN CLUB



私たちは、地域の皆様のご支援のおかげで充実した一年を過ごすことができました。今年のハイライトは、私たちのアフガニスタン支援活動がEARCOS（東アジアインターナショナルスクール協議会）に認められ、1万ドルの「Richard T. Krajczar Humanitarian Award」を受賞したことです。

2022年を通してEJAADクラブは、模擬店、工作、イベントや講演会の企画などを行い、EJAADの活動を紹介してきました。私たちはさまざまな分野の専門家、保護者、学生のボランティアに支えていただきました。

私たちはJennifer先生と一緒にボランティアで、月に一度、地元の子どもたちのための美術教室を開き、その収益をすべてEJAADに寄付しています。

昨年4月の宝塚アートセンターでのワークショップを通じて、アフガニスタンの女性を長年支援している西垣敬子さんに出会いました。6月にはイベントを開催し、アフガニスタンの女性支援活動を紹介していただきました。

また、7月には国境なき医師団の佐藤正志さんをお招きし、アフガニスタンで看護師として活躍された体験談をお聞きすることができました。

箕面市での展示販売、大学での講演、そして、関西テレビやNHKの取材も受け、特集番組が放映されました。

この活動を通じて他の学校とオンラインでつながることができ、また、EJAADの現地の女性リーダー、ヘナさんおよび代表のアブドゥルさんにインタビューすることができました。

年末には、北京のデイスター・アカデミーとオンラインミーティングにて国境を越えた仲間たちと出会い、新年にはカブールの女性からレシピを覚えてもらう計画を立てています。

私たちは、コミュニティの皆さんからのサポートに感謝し、これからも努力を重ねていきます。

EJAAD JAPAN CLUB 代表
Tomoka Matsushima



THREADS
of
HOPE



イベント出店 2022年12月

エジャード・ジャパン TIFA アフガニスタン 女性支援プログラム



特定非営利活動法人
国際交流の会とよなか(TIFA)
Toyonaka International Friendship Association



京都ゼスト・フェアトレードマーケットにて

TIFA（国際交流の会とよなか）は、1985年に大阪府豊中市にて設立された多文化共生を目指す非営利団体です。NPO法人として、30年にわたりネパールにて女性を支援してきた経験を生かして、この刺繍プロジェクトが持続可能で収益性のあるものになるよう応援しています。

2022年、TIFAアフガニスタン女性支援プログラムは、EJAADクラブの学生や多くのサポーターとともに、以下の活動を行いました。

刺繍作品の展示・販売

- カフェサパナ、京都ゼストのマーケットに毎月出店
- 箕面メイプルホールにて展示会（7月）
- カフェサパナにてアフガンカフェ開催（9月）
- about her.(アバウトハー)にて展示会（10月）
- 豊中祭り（8月）、コムカフェ（11月）などに出店
- ホームページおよびCreemaでのオンライン販売



アバウトハーでの展示会

大学との協働

- 龍谷大学 海外体験学習プログラムにて活動紹介、ディスカッション（2月5日）
- 奈良学園大学の大学院生とのオンラインディスカッション（12月6日）

クラウドファンディングの成果 《ご支援ありがとうございました!》

- 1.達成額：1,556,000円 支援者数：156名 目的：EJAADセンター建設費
- 2.達成額：524,000円 支援者数：58名 目的：冬の人道支援（食料配布、医療支援）
- 3.達成額：828,000円 支援者数：89名 目的：ソーラー発電設置費用、車購入補助など

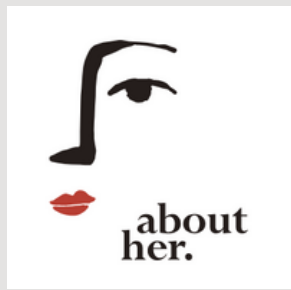


カフェ・サパナでのテレビ取材



奈良学園大学大学院生のみなさん

Thank you



architecture
sans frontières
INTERNATIONAL



GOOD
DESIGN
AWARD
WINNER



特定非営利活動法人

国際交流の会とよなか(TIFA)

Toyonaka International Friendship Association



ARCHITECTS
WITHOUT
FRONTIERS

TRANSFORMING
LIVES THROUGH
DESIGN



2021

Transforming lives...
A YEAR IN REVIEW



関西学院千里国際キャンパス



国際交流の会とよなか (TIFA)

@ejaadafghanistan

@ejaad_club.japan



DAYSTAR ACADEMY
启明星学校

An Ivy Education Group School · 艾毅教育集团旗下校區



関西学院千里国際中等部・高等部
関西学院大阪インターナショナルスクール
〒562-0032 大阪府箕面市小野原西4丁目4番16号



OSAKA INTERNATIONAL SCHOOL
OF KWANSEI GAKUIN



a networking organization
for FOREIGN WOMEN
in Japan